

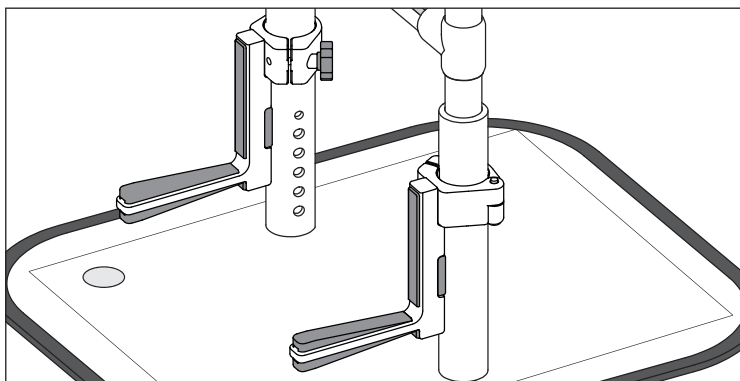
取扱説明書



たよレールアームN

品番 BZO-10

この度は「たよレールアームN」をお買い求めいただき、ありがとうございます。
この商品は「たよレール」専用のたよレールアームNです。
ご使用前にはこの説明書をよく読んで、正しく安全にご使用ください。



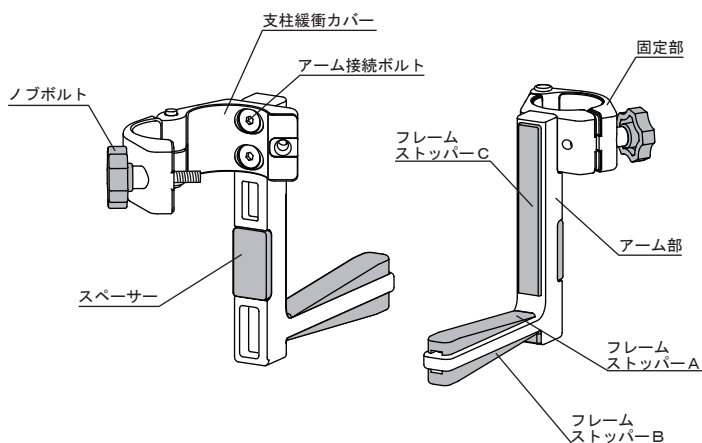
対応たよレール

BZ-N01, BZ-N02, BZ-N03, BZ-N04
BZ-N05, BZ-N06, BZ-N07

① 商品の特徴・各部の名称

●たよレールの支柱に取付け、ベッドからの立ち上がり時の揺れやズレを軽減する商品です。

※たよレールとベッドを完全に固定する商品ではありませんのでたよレール使用時に水平方向の力を加えないでください。
※たよレールのオプション品のたよレールゲイター(BZO-08)を取付けた状態ではたよレールアームNは取付けられません。



※開梱時には本体に部品がセットされています。

この取扱説明書には下記のマークを付けています。

- ⚠ 拡大損害が予想される事項
- 🚫 禁止行為
- 🔥 必ず行う
- 🚫 分解禁止
- 第三者に譲渡・貸与される場合も、この説明書を必ず添付してください。
- この説明書は大切に保管してください。
- 本製品に関するお問合わせは、お求めの販売店もしくは弊社にご連絡ください。

【納入業者様へ】

取付けは、納入業者様が行ってください。
P4『⑦保証規定』に納入業者様名、ご購入日を記入する箇所がありますので、必ず記入ください。
取付け後は、お客様に必ず本書をお渡しください。

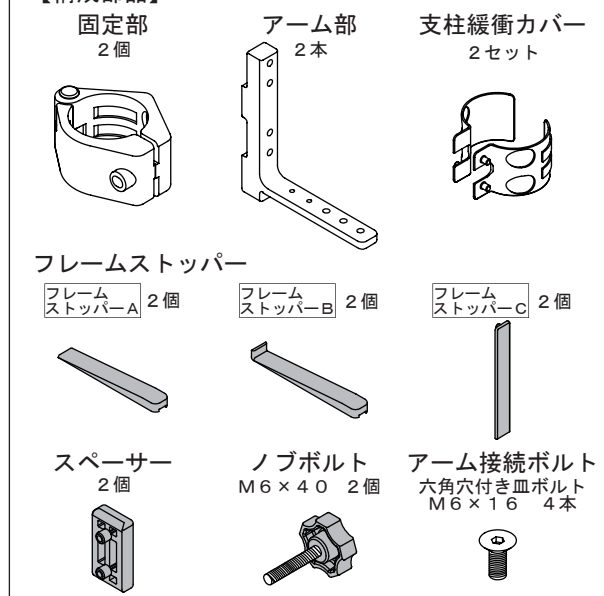
【お客様へ】

この説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。不適切な使用により事故が発生した場合、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

■もくじ■

| | |
|------------------------|---|
| ① 商品の特徴・各部の名称 | 1 |
| ② 安全上のご注意 | 2 |
| ③ 取付・設置方法 | |
| ■取付前の準備 | 2 |
| ■組替え方法 (B/Cタイプ) | 2 |
| ■取付・設置方法 (※例Aタイプの取付け方) | 3 |
| ④ 使用上のご注意 | 3 |
| ⑤ お手入れ方法 | |
| ■普段のお手入れ方法 | 4 |
| ■消毒方法 | 4 |
| ■点検 | 4 |
| ■保管方法 | 4 |
| ⑥ 廃棄方法 | 4 |
| ⑦ 保証規定(保証書) | 4 |
| ⑧ その他 | 4 |
| ⑨ 基本仕様 | 4 |

【構成部品】



② 安全上のご注意

●取付け前にこの「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく取付けしてください。



警告・注意

重大な事故の原因となる、またはケガや器具損傷の原因となる。

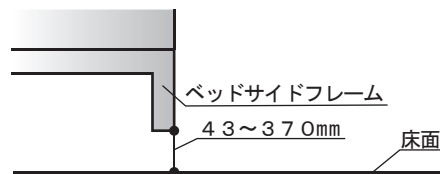
| 絵表示 | 重要事項 | 危害・損害 |
|-----|---|---------------------------------------|
| | ●たよレールアームNは、絶対に指定製品以外や、他社製品と組み合わせて使用しない。 | 重大な事故や器具損傷の原因となる。 |
| | ●ボルトなど必要な部品を省かない。 | 重大な事故や器具損傷の原因となる。 |
| | ●ベッドサイド以外の場所では使用しない。 | 重大な事故や器具損傷の原因となる。 |
| | ●分解・改造・加工は絶対にしない。 | 重大な事故や器具損傷の原因となる。 |
| | ●設置(取付け)後、ガタツキ、ボルトの緩み、締め忘れがないことを確認する。 | 重大な事故や器具損傷の原因となる。 |
| | ●設置(取付け)時には、たよレールアームNとベッド側面の間にはすき間がないように設置する。 | 重大な事故や器具損傷の原因となる。 |
| | ●ベッドを移動する際はたよレールアームNをはずしてからベッドを移動する。 | 重大な事故や器具損傷の原因となる。 |
| | ●浴室・脱衣所・洗面所など水に濡れる場所には、設置しない。 | 変質や器具損傷の原因となる。 |
| | ●屋外や直射日光のあたる場所では使用しない。 | 金属部分が熱くなり、やけどの原因となる。また、変色や器具損傷の原因となる。 |
| | ●火気を近づけない。 | 変形変色、器具損傷の原因となる。 |
| | ●昇降機構のある電動ベッドでは、使用しない。 | たよレールアームNを取付けた状態で昇降させた場合、器具損傷の原因となる。 |
| | ●強度のないベッドやベッド下に収納が付属されているベッドなどには使用しない。 | たよレールが十分に固定できず、転倒の原因となる。 |

③ 取付・設置方法

- 取付け・設置の際にはたよレールの取扱説明書を参照の上、取付け・設置を行ってください。
- 取付け・設置は納入業者の方が行ってください。

■取付前の準備

1. ベッドサイドフレームの床からの高さを確認する。
床からの隙間が43～370mmのベッドにのみ、取付けることが可能です。



2. 1. で確認したベッドサイドフレームの高さに対応した取付け方を選ぶ。

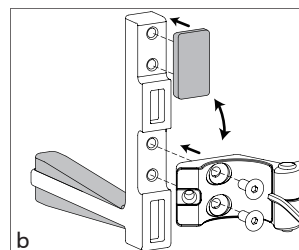
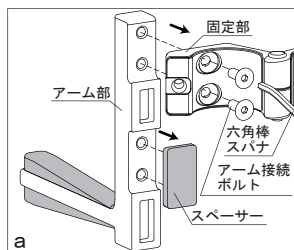
| 取付け方 | Aタイプ | Bタイプ | Cタイプ | Dタイプ |
|----------------------------|--------------|-------------------------|--------------------------|--------------------------|
| | | | | |
| 床からの対応高さ ()内寸法は取付け可能寸法 | 43～155mm | 155～225mm (43～225mm) | 225～300mm (145～300mm) | 300～370mm (145～370mm) |
| 次の手順 | P3『取付・設置方法』へ | 下記3.→『組替え方法』へ | 下記3.→『組替え方法』へ | P3『取付・設置方法』へ |

3. BまたはCタイプの取付けの場合は、六角棒スパナを準備する。
(呼び4mm たよレール本体に付属)



■組替え方法(B/Cタイプ)

1. ノブボルトを外し、固定部を開く。
2. 固定部とスペーサーをアーム部から取りはずす。(図a)
固定部のアーム接続ボルト(M6×16mm)は六角棒スパナ(呼び4mm)を用いて取りはずす。
3. 固定部とスペーサーの取付け位置を逆にし、取付ける。(図b)
固定部は2. でははずしたアーム接続ボルト(M6×16mm)で取付ける。

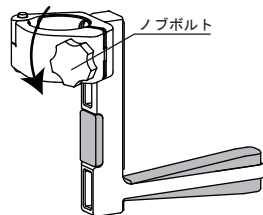


- 2 ●固定部は2つのたよレールアームNが左右対称になるように組替える。

■ 取付・設置方法 (※例Aタイプの取付け方)

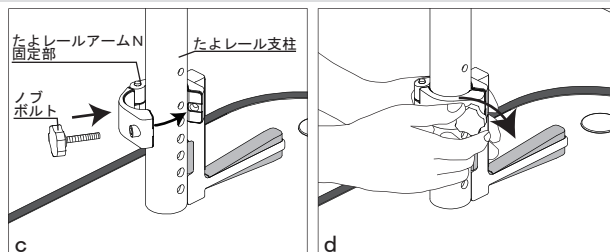
1. たよレールアームNを仮固定する。

- ① ノブボルトをはずし、固定部を開く。反時計回りに回すとはずれます。



- ② ベースプレートの上にたよレールアームNを置き、たよレール支柱をはさみ込むように、固定部を閉じる。(図c)

- ③ ノブボルトを取付け、軽く締める。(図d)



| | |
|---|---|
| ⊘ | ● たよレールアームNは、たよレール手すり部には取付けない。 |
| ! | ● たよレール支柱2本に対し、たよレールアームNを各1個ずつ取付ける。 |
| | ● たよレールアームNのノブボルトが支柱間の内側に向くよう取付ける。(図e) |
| | ● ノブボルトが硬くて締められない場合は1度ノブボルトをはずし、再度付け直す。 |

2. たよレール本体をベッドサイドフレームの下へ差し込む。(図f, g)

3. たよレールアームNを固定する。

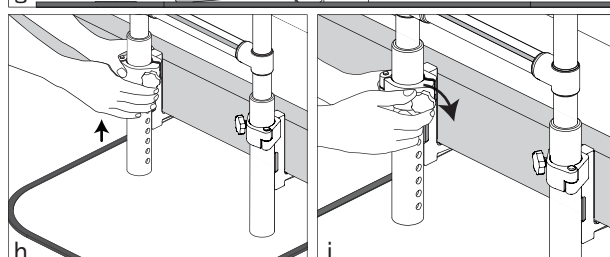
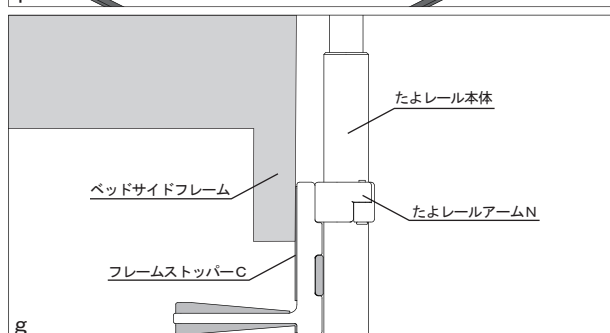
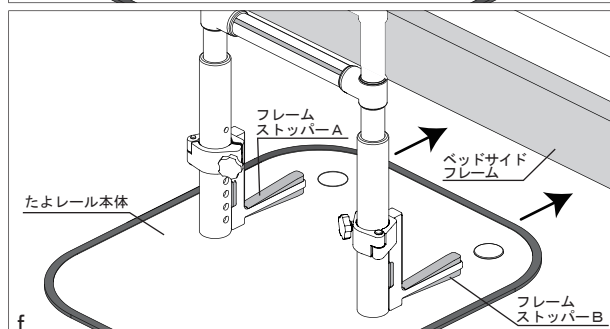
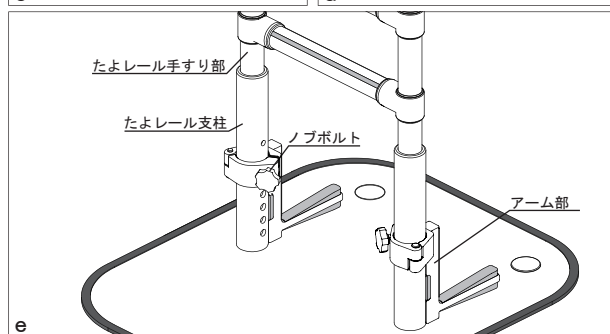
- ① ベッドサイドフレームにフレームストッパーA又はBが当たるまでたよレールアームNをゆっくり引き上げる。(図h)

| | |
|---|--|
| ! | ● ベッドサイドフレームとフレームストッパーB又はCの間にはすき間をあけないようにたよレールを設置する。 |
|---|--|

- ② 引き上げた状態で、ノブボルトを回し、本締めする。(図i)

4. たよレール本体、たよレールアームNにガタツキがないか確認する。

| | |
|---|---|
| ! | ● 設置後にガタツキ、ノブボルトの緩み、締め忘れがないこと確認する。 |
| | ● C又はDのタイプで取付ける際、ベッドサイドフレームに形状や厚みによりフレームストッパーBが機能しない場合、たよレール本体をベッドサイドフレームに出来るだけ近づけて設置する。(たよレール支柱よりベッドサイドフレームのすき間を25mm程度とし、たよレール本体には直接当てないようにする。) また、設置後、すき間に緩衝材を入れる等、ベッド側へのズレが発生しないようにする。 |



④ 使用上のご注意

- 使用前にこの「使用上のご注意」をよくお読みの上、正しく使用してください。



警告・注意

重大な事故の原因となる、またはケガや器具損傷の原因となる。

| 絵表示 | 重要事項 | 危害・損害 |
|-----|--------------------------------|--------------------------------------|
| ⊘ | ● 海外で使用しない。※本製品は日本国内専用です。 | |
| ⊘ | ● たよレールアームNは、本来の使用目的以外では使用しない。 | 重大な事故や器具損傷の原因となる。 |
| ⊘ | ● 製品が濡れている状態で使用しない。 | 滑りやすく、転倒の原因となる。また、布団や畳にカビが発生する原因となる。 |
| ⊘ | ● 足場にしたり、はしごや椅子として使用しない。 | 重大な事故や器具損傷の原因となる。 |
| ⊘ | ● たよレール使用時に水平方向の力を加えないでください。 | 重大な事故や器具損傷の原因となる。 |
| ! | ● 結露した場合は、乾いた布などで拭きとる。 | 結露した状態で放置すると布団や畳にカビが発生する原因となる。 |

⑤ お手入れ方法

■ 普段のお手入れ方法

1. 柔らかい布でから拭きする。
2. 汚れがひどい場合は、中性洗剤を含ませた柔らかい布で拭きとる。
3. 洗剤が残らないように水拭きする。
4. 最後に柔らかい布で水気を完全に拭きとる。

お手入れに次のものは使わないでください。



● 浸け置き洗いはしない。変質、変形、変色の原因となる。

● 塩素系洗剤での清掃を行う場合、濃度は0.02%(1000mlの水に対し0.2ml)以下とし、柔らかい布に含ませた後、固く絞り、手早く拭く。また洗剤が1箇所に溜まらないように注意する。

■ 消毒方法

● 消毒は納入業者、または消毒施設のある業者へ依頼する。アルコール清拭消毒(メタノール含量70~80%程度)、逆性石鹼清拭消毒などを推奨します。

※オゾンガス消毒やホルムアルデヒドガス消毒をたよレールアームNに行くと塗装部分が劣化するため、おやめください。

■ 点検

● 定期的に点検を行い、ガタツキ、ボルトの緩み、締め忘れや破損、その他異常がないか確認する。



● 異常があった場合は直ちに使用を中止し納入業者へご相談ください。

■ 保管方法

● 直射日光が当たらない、乾燥した常温の室内で保管する。高温多湿の場所で保管しますと、樹脂部の変形等の原因となります。

⑥ 廃棄方法

● 廃棄する場合は、各自治体の廃棄方法に従って廃棄してください。

⑦ 保証規定(保証書)

■ 保証期間：お買い上げ日より1年

この保証規定は、故障や欠陥が発生した場合に、お買い上げ後1年以内であれば、無償修理または交換をお約束するものです。ただし下記の場合は、保証期間内においても有償修理となります。

- (1) 本書記載以外の使用や禁止行為などに起因するもの。
- (2) 火災、地震、水害などの天災地変ならびに事故等外部要因に起因するもの。
- (3) リサイクル業者や使用者などによる再販など、当社の責任範囲を超える場合など。
- (4) 当社もしくは当社の指定した修理事業者など以外による修理など。
- (5) 使用による外観や本体外部の消耗および傷。
- (6) 日本国外での使用。
- (7) 組立不備による損傷および不具合。
- (8) お買い上げ後の落下、輸送による損傷。
- (9) 本書の提示のない場合。
- (10) 納入業者名、ご購入日を明記されていない場合。

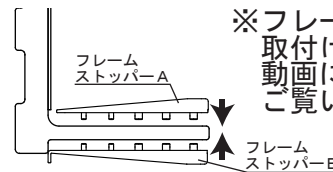
納入業者名： _____

ご購入日： _____ 年 月 日

⑧ その他

● フレームストッパーA/Bの交換時取付け方法

1. すべての突起の先がつぶれていないことを確認する。
2. 2本の細い突起部をアームに半分まで差し込む。
3. 3本の太い突起部をアームに半分まで差し込む。
4. 全体を一様に押し入れる。



※フレームストッパーA/Bの交換時取付け方法については動画にて交換方法をご覧ください。

動画で見る



⑨ 基本仕様

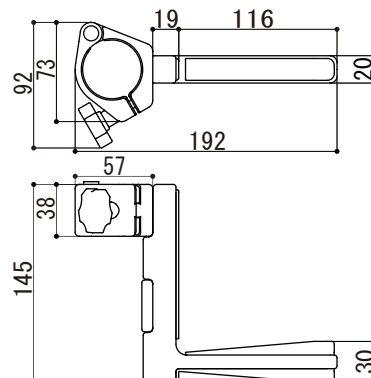
品名： たよレールアームN

材質： 固定部/アーム部：アルミ合金
フレームストッパー/スペーサー：半硬質樹脂
支柱緩衝カバー：ポリプロピレン
ノボルト：ナイロン(持ち手)、ステンレス(ねじ部)

寸法：右図参照

原産国：日本

※商品改良の為、仕様・デザインなど予告なしに変更することがありますのでご了承ください。



マツ六株式会社

〒543-0051 大阪市天王寺区四天王寺1丁目5番47号
TEL: 06-6774-2255 FAX: 06-6774-2248
http://www.mazroc.co.jp/

2015年8月1日改定